

西海英雄研究室  
二十五周年紀念誌

一九七七—二〇〇一

## ～目次～

西海ゼミ 25 周年を迎えて	・・・・・・・・	1
西海 英雄		
西海ゼミ 25 周年によせて	・・・・・・・・	2
佐藤 耕一		
私と夫、西海英雄	・・・・・・・・	4
西海智恵子		
二十五周年によせて	・・・・・・・・	5
西海奈穂子		
西海研究室近況活動報告	・・・・・・・・	6
西海研究室 25 周年記念式典の報告	・・・・・・・・	16
加藤 亮 (博士 2 年)		
西海研究室卒業生は今！！	・・・・・・・・	20
後藤 裕宣 (昭和 63 年度卒)		
藤原 明紀 (平成 3 年度卒)		
山代 秀一 (平成 8 年度卒)		
西澤 薫 (平成 12 年度卒)		
卒業論文・修士論文・博士論文一覧	・・・・・・・・	49
西海研究室卒業生名簿	・・・・・・・・	59

表紙作成 U4 宮島 智子

## 西海ゼミ 25 周年を迎えて

西海 英雄

皆様いかがお過ごしですか。お元気で活躍のことと思います。今年は 3 月に広島で年会、そして 5 月は国際会議を倉敷で行い、DC2 年の K 君もデビューを果たしました。7 月の夏合宿は初めて白馬山荘で行い、八方尾根を詰めて唐松岳に登り、北アルプスをちょっぴり楽しみました。私は、昨年左鎖骨を折り、8 月に骨を繋いでいたチタン釘と針金を抜きました。9 月は津々見先生(覚えておられる方もいらっしゃると思います)の叙勲(勲 3 等旭日中授章)記念式典を行い、メルボルンへ国際学会の講演で出かけ、学生達は札幌の秋季大会で 4 件発表しました。10 月は市谷のボアソナードタワーで分離技術シンポジウムを開催しました。11 月 10-11 日は、三浦荘で 25 周年の記念式典を皆様と楽しみました。そのあと工学部長に立候補しましたが落ちました。こう書くといかにも元気のように見えますが、今年で 57 歳になり、衰えは自覚せざるを得ません。「よく学び、よく遊べ」が、私のモットーですが、骨折もあり、遊びが無くなり、その分ぶくぶくと太るだけです。来年は、元のモットーに戻りたいと念じています。

この5年間は、どんな5年間だったでしょうか。研究活動は、従来の研究テーマのほかに、超臨界水反応が加わりましたが、残念ながら研究成果としては停滞しています。原因の最大なもの、学生の生活スタイルの変化にあります。週数日のアルバイトが大切で、研究室には午後顔を出し、卒論実験は形だけ、インターネットを開くか、仲間とだべって情報交換を行う息抜き場になっています。少子化、基礎学力の低下から考えれば当然のこととも、人生の目的が多様化していると捕らえることもできます。さらに、就職活動時期が早められて実質、前期は使えません。就職が内定した学生から順次卒論へ振り分けるのがここ数年常態化しています。このように個人の状況、社会状況が卒論、修論を最終目的とする長期的な学習を行うには適さなくなりつつあるようです。大学院では修士が 2 年間なのでやや緩和されますが、2 年になれば就職活動に忙しいのは同様で、厳しい状況は変わりません。卒論を必修とすることは止めるべき時期が来ました。学生の大学に求めるものが多様になっているのにカリキュラムが硬直化しています。このような学生もいて、一方で、知識の獲得に渾身の力を振るう学生もいて、研究室は曼荼羅のように賑やかです。

25 周年記念事業として記念誌と CD-ROM を送付します。お楽しみください。nishi-lab メイリングリスト参加者は、現在 70 名(院生含め)います。卒業生の 1/3 が参加していることになります。決して活発な ML ではありませんが、現状を伝えたり、連絡に使ったりそれなりに役に立っています。現在は、無料の ML を使っていますが、ホームページが立てられないので、今回の寄付金の余りを使ってホームページを作ることのできるプロバイダーに変更したいと考えています。アドレスをお持ちで、参加したい方は [nishi@k.hosei.ac.jp](mailto:nishi@k.hosei.ac.jp) までご連絡ください。

## 西海ゼミ 25周年記念によせて

佐藤 耕一

西海ゼミの創立25周年おめでとうございます。西海先生と私の付き合いも、これで25年というわけで長くもあり、短くもありと言う感じです（5年前の20周年記念と同じ始まり）。5年前に西海ゼミから独立して研究室を持ち、さらに工学部教授会学生担当副主任を1年間兼務したり、この間にゼミの運営の難しさを多々経験しました。一方、西海ゼミ生とのおつき合いも以前と異なり、ゼミとゼミのおつき合いになりがちになり、残念ながらこの数年かなり稀薄になってきてしまいました。

先の20周年記念誌には、西海ゼミの20年間の歴史を書かせていただきましたが、その後の話を少しとこの頃思うことを書きたいと思います。

### 1. 20周年以降の西海ゼミの歴史？

20周年記念誌に、現在の西海ゼミの研究において臨界状態の研究に重点が移ってきたことを書きましたが、その後の大きな変化としては2000年度に比較的大きな超臨界装置が文部科学省助成で導入されました。この装置は、地球創世記の環境を作り出してアミノ酸を合成する目的で、西側窓際に設置されています。この装置は超臨界水を作り出せるほどの高圧を扱っているのです。今まで以上に取り扱っている学生は緊張しているようです。また、私のゼミも加わっている科研費をもらった光反応のプロジェクト（廃フロンの新冷媒への転換装置の開発）も成果が出始め、今まで知られていなかった現象も得ることができました。

### 2. 技術者白川さんとの出会いから...

工学部では、3年前から技術嘱託を雇うことができるようになりました。物質化学科でも、多摩校舎の化学実験室や小金井校舎の物質化学実験室を管理してもらうために、化学系の会社を定年退職した方を嘱託として雇うことになりました。そこで、縁あって昭和電工から、白川さんがやって来ました。上記の仕事だけだと、1週間のうち3日程しか仕事がないので、西海ゼミの装置の管理と操作手順の指導をお願いしました。

白川さんは、会社では現場が長かったためエンジニアとしての考え方や具体的技術を身につけているため、学生を見ていてかなり歯がゆく思っているようです。この3年間、西海ゼミの学生だけでなく、私のゼミの学生も装置を製作するときには、いつもアドバイスをしてもらい、たいへんお世話になりました。大学では、会社から比べると工夫すれば使える物を簡単に捨てていますが、そのような物から便利な工作台や棚を作ったり、分光計の基本概念を勉強させるための光学系が見える装置（2年生の物質化学実験で使用）を作製してくれました。この頃は、私のゼミ生は白川さんの指導よろしく、ときどき西館東側の大型ゴミ捨て場に行って、見えそうな物を拾って来るようになり、自ら工夫して装置を作るようになっていきます（研究費が逼迫しているのが本当の理由ですが...）。

先に、西海ゼミの紹介集に西海先生が、学生にドライバー（ネジ回し）を使わせたら、ドライバーの細い部分をつかんでネジを回した学生がいたと書いていましたが、白川さんを見てみると、今の学生は将来エンジニアとして現場で働くことができるのか心配になってきています。また、白川さんから聞いた話ですが、元の職場で「中国に公害防止装置を輸出しようとしたら、以前作った装置の設計方法がわからず、結局、定年退職者を嘱託として再雇用して若い技術者を指導してもらい、やっと輸出ができた」とのこと、これは過去の技術の継承がおろそかになっていることを示しています。つまり、今の若い人たちはコンピュータを使っても、ドライバー一本まともに使えない状態にあるわけです。したがって、幼い時に手を使った遊びや自然中での自ら工夫した遊びができなかった現在の学生にエンジニアになるための教育をするためには、もっと多くの実習・実験をさせる必要がありますが、カリキュラムではこれ以上ふやすことが出来ないのが現状です。これを少しでも解消するためには、白川さんのような現場を知っている技術者との交流が必要であると思っています。この点、西海ゼミの学生や私自身も、この3年間よい経験をさせてもらったと思います。白川さんに学んだ学生がどのようなエンジニアに成っていくか、これからがたのしみです。

最後に、OB&OGの諸君も現場で悩むことが多くあると思いますが「温古知新」も必要です。先人の話も素直に聞いてみましょう。

では、今後の西海ゼミの発展を祈りつつ、ここで筆を置きたい。

## 私と夫、西海英雄

西海智恵子

西海ゼミ 25 周年おめでとうございます。昭和 52 年(1977)の 3 月、引越しの当日は雨上がりの肌寒い日だったような記憶があります。法政大学に奉職が決まり、西海 1 人上京して、決めたのが、多摩川近くの昭和初期に建てられ、持ち主がお化粧直しをして貸し出した木造の一軒家でした。道路 1 本挟んで隣は 1 1 代続いている扇屋という酒屋さんでした。そこのお嬢さんと同い年の奈穂子は早速にお友達になり、行ったりきたり広い庭の草花を摘んでおままごとをしたり、ブランコにのったり、遊ばせてもらいました。6 月か、7 月でしょうか、西海ゼミの第 1 回の自宅コンパを開きました。大きなおなかをした扇屋の奥さんがお料理を手伝ってくれました。ご主人は前掛けをかけてビールや酒類を配達してくれました。その年の 12 月、私たちは新しい家に引っ越しました。それが今住んでいる神明の家です。昭和 54 年 7 月から昭和 56 年 3 月まで私たち一家はカナダのエドモントンに留学しましたが、その間もその酒屋さん一家はテープや手紙でわたしたちを励ましてくれました。カナダから帰国してはや 20 年、私たちの友情はまだ続いています。5 年前その酒屋のご主人は日野市の市長になり、今年の 5 月、奈穂子の幼馴染のお嬢さんは嫁いでいきました。神田のカソリック教会のバージンロードを歩く父親と娘の姿は緊張そのものでした。さて我が家の父親と娘の関係は母親との関係よりも緊密であると思われまます。その 1 つの要因は母親の目がたえず娘より父親のほうに向いていることだったかもしれません。わたしの目標は賢母より良妻だったからです。1 人娘はそれが分かった時、ずいぶん悲しい思いをしたようです。でもその分たくましく成長しました。奈穂子が高校 1 年生のころ、西海は私に「子供は 1 人で生きていく、あなたは自分自身のことを考えたか？」といいました。それからの私は大変身、子供そっちのけで自分の趣味にまい進しています。かつての自分からは想像もつかないほど茶道にはまっていますし、この数年は国際交流協会のボランティアにはまっています。朝、昼、晩と駆けずり回ることもしばしば。でもそんな私を西海は暖かく見守ってくれます。非常に手のかからない夫で私は助かっていますが、注文をつけるとしたら夜の帰宅が遅すぎるということです。大体帰宅時間は一年中 11 時すぎ、夕食が終わると次の日になっている。食べてすぐ寝るからぶくぶく太る。加齢とともに体も変調をきたしはじめた。娘が巣立った今 2 人で楽しもうというときに健康を損ねたら何もならない。人には 100 点を取ることはないよ 60 点で OK なんて言っているくせに自分では毎日毎日 100 点を取り続けていなければ気がすまないらしい。どうしてそこまで頑張るのか？不思議。5 年毎のゼミのお祝いも 65 歳の定年を考えればあと 1 回きり、それまでなんとしても健康で乗り切ってほしいと切実に願っています。それにしても万年野党を自認している西海の娘が天下の NHK に就職が内定したときの喜びようは想像以上のものでした。やがて西海が奈穂子に付き添ってバージンロードを歩く時、はたして彼の胸に去来するものはなんなのでしょうか？

二十五周年によせて

2001年12月4日 西海奈穂子

父のたどってきた二十五年間を振り返ってみると、それは数々の実験に彩られた二十五年である。父は大学の研究室での実験のほかに、家庭でも実験をしていた。それは「子供を育てること」。父に言わせれば私が一体どんな人間に育ち、どんな人生を送るかも「俺の実験の一つだ」。父の二十五年を振り返ることは、私の二十五年を振り返ることもある。

父が東北大学の助手をしていた昭和四十九年、「自分の子供を育てる」という父の新たな実験が始まった。実験というのは普通、仮説があつて始めるものだが自分の子供に関して立てた仮説は始めから完璧に外れていた。女の子が生まれたからだ。父は男の子が生まれると仮定して名前まで用意していたが、女の子の名前は考えておらず、ゼミの学生を相手に非常に民主的な方法で「奈穂子」という名前を考案した。（覚えているOBの方もいらっしゃるだろうか）ゼミ生の大半は男性で、父曰く「男にもてる名前だ」が、この仮説も今のところことごとく外れている（当たって欲しいものだが）。

しかし父の最も確信していた仮説があつた。それは「子供はどう育てていいかわからないが、たぶん俺と同じような経歴を歩めば楽しい人生を送れるだろう」というものだ。これは「自分の人生が楽しい＝他人も楽しい」という非科学的で立証不可能な仮説だが、不思議にも当たっていると見える。父親や母親が自分勝手に楽しく人生を送っていると、子供もそうなる。しかし父がいう「楽しい」とは楽しいことを自分で見つける好奇心を持つことだった。

父の好奇心の対象は幅広い。まず外国に関して。父は私が五歳のとき、「どこでもいから海外に出て世界を見てみたい」という願いをかなえてカナダの大学に客員教授として赴任した。このじゃじゃ馬根性的な好奇心は子供にしっかり受け継がれ、私は外国や見知らぬ土地への関心を抱くことになる。次に大学について。数式やら何やらを紐解いて遊んでいるのは、内容が全くわからない私にも楽しそうに見えた。この影響なのか私も分野は違えど、大学院というところに入ってみようと思った。入ってみてから「これが面白い！」と自分で追及するテーマを見つけるのがどれだけ難しいことかよくわかった。また、父は社会やら政治についても面白いがる。読書は歴史から古典文学など幅広いほか、近所で火事があるとわざわざ見に行ったりする現場派でもある。

このような二十五年を経て、私の実験は一区切りを終えた。大学院を修了した私は、父から受け継いだ好奇心を満たすためにテレビ局のニュース記者になった。二十五年間世話になった父の元を離れこれまでを振り返ってみても、父の「娘を育てる」実験は成功したのか、はたまた大失敗に終わったのかわからない。しかし父がこれまで大学での二十五年間で繰り返してきた数々の実験と同じように、無駄なことは一つもなかったと思う。実験の成果に、請うご期待！

###

## 超臨界流体中の相互拡散係数の異常挙動をめぐって

■ 西海英雄

The anomalous phenomenon of  
the mutual diffusion coefficient in a supercritical fluid  
Hideo Nishiumi

■ 超臨界流体中の相互拡散係数の異常挙動をめぐって

### Abstract

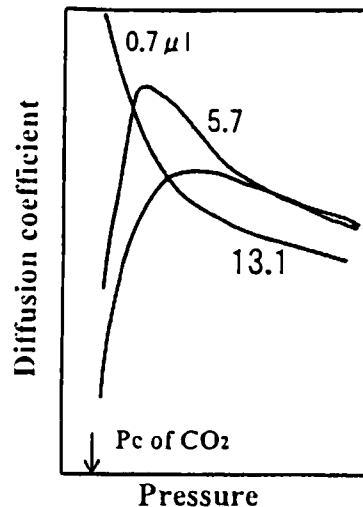
The mutual diffusion coefficient is a parameter that shows the ease of internal motion of a substance. As this is hard for substances under high pressure, the diffusion coefficient becomes small. However, the maximum coefficient of acetone or benzene in supercritical carbon dioxide was measured at around 11 MPa. The diffusion coefficient becomes almost zero at the critical pressure of carbon dioxide (see figure).

When I announced the results of my experiment, there was little reaction from the audience. After several presentations, a person came up to me and said, "You are courageous." I learned that just as presenters need courage to overcome the feeling of isolation when they announce unusual results, so the listeners in the audience need courage to voice their evaluation of the presentation.

After a little while, I was told that there is a classic theory in irreversible thermodynamics, which can be theoretically elucidated with experiments, that the diffusion coefficient becomes zero at the critical point of liquid-liquid equilibrium (it has now been proved that it does not become exactly zero). It was a well-known theory in science but has never been much paid attention in engineering. Because the main point of my presentation was that the diffusion coefficient of acetone and benzene becomes smallest at the critical pressure of carbon dioxide, I used the classic theory. However, I sometimes experienced having the paper I submitted rejected by referees who disagreed with this theory.

These experiences taught me that researchers cannot just conduct research through experiments using computers or other equipment; they also need courage and sometimes have to face unpleasant and distracting evaluations.





「拡散係数が0になるなんて、そんな馬鹿なことがあるはずが無い」、ある卒論生の結果であった。次の年、修論のテーマとして再びトレースした。しかし、同じことであった。相互拡散係数は、ある物質の動き易さを表す定数である。したがって、圧力が大きくなれば動きにくくなるため、拡散係数は小さな値をとる。ところが、超臨界二酸化炭素中でアセトンあるいはベンゼンの拡散係数を測定した結果は、11MPaあたりに最大値があり、二酸化炭素の臨界圧力(実際には混合物のそれのはず)であたかも零に近くなるように減少している異常挙動が測定された(図参照。数字は注入量で濃度拡散係数の濃度依存性を示す)。発表はためらわれたが、何度測定しても結果は同じなので、ある研究会で発表した。

聴衆の反応は興味深かった。実験法がその領域には適用できないのではないか、と言う反論もあったが、大多数は黙っていた。何度か報告会を重ねるうちに、ある研究者から「貴方は勇気がありますね」と誉めているとも、皮肉とも取れるありがたいお言葉を頂いた。そのとき、小学校の教室の黒板の上に「勇気」と書いてあった額があったことを数10年ぶりに思い出した。創造性とか、発見とか気軽に言うが、発表する本人にとっては、孤独感に耐える気力を奮い起こす勇気を要求されることを知った。同時に、聴衆もそれに対して直接評価する発言は勇気を要することも知った。

発表後、ある研究者から不可逆過程の熱力学の教科書に、液液平衡の臨界点では拡散係数が0になるという実験事実と理論的解明の記事があるこ

とを教えていただいた。この異常性は、実は不可逆過程の熱力学の輝かしい成果の一つであり、表紙として使われていたほどなのだ。1950年代にはすでに理学ではよく知られていた「臨界点では拡散係数が0になる」という実験事実は、工学では全く注目されること無く最近に至った。工学物性関係の書籍に超臨界中での拡散係数の項があるが、単調減少の図しかない。今となって思えば、臨界点近傍で減少した値を測定した研究者が居たはずだが、ミスデータとして葬り去られた可能性が強い。

臨界点で0となるのは古典理論で、現在は完全には0にならない事が知られている。私の実験は、0になることを主張しているわけではなく、減少する実験事実を見つけたことが主眼である。ただ、その傾向を定性的に明らかにするための計算には臨界点で0になる理論を使った。私の投稿した論文が、臨界点では拡散係数は0にならないことを主張するオーソリティーのところを査読に回ると、他のレフリーがOKを出しても没になる。彼の理論を用いないと査読を通してくれないため、何度も悔し涙を飲まされたのも不愉快な思い出である。

研究は、装置やコンピュータに向かってのみ行うものではなく、勇気を要したり、偏向した不愉快な論文査読を受けることもあることを知らされたテーマであった。



#### 西海英雄 (Hideo NISHIUMI)

法政大学工学部物質化学科教授。工学博士。1944年東京都生まれ。1972年早稲田大学工学研究科博士課程修了。

封印されている特定フロンの有効利用プロセスの企業化研究、状態方程式による熱力学物性の推算、フロン混合物の相平衡と省エネルギー混合冷媒の開発、超臨界流体中の拡散、超臨界水反応などの研究を進めている。化学工学会評議員、分離技術会運営委員など。

主な著書(分担執筆)に、『反応工学演習1,2』(昭光堂)、『化学工学物性定数』(化学工学会)など。

## 工学部の文系化現象

中村 暢男・西海 英雄



本年も10月1日に内定式が、各社で行われた。これでは、今年度の就職活動も終わったわけである。今年度は、物質化学科宛てにきた求人広告は、わずか120社であった。これは、学科、大学院卒業生の2倍にしかない。いかにも不景気を表す数字である。それを知ったある学科の教員から、「物質化学科の学生は就職が大変だね」と同情をもって言われたことがある。それが全くそうでない。物質化学科の就職担当教員としては、ほとんど活躍の場無く、昨年が続いて大変楽な年であった。

学校推薦の選考会に出席する学生は少なく、今年は数名に過ぎなかった。これは、少なくとも物質化学科の就職活動は自由応募に移行したことを示している。就職企業の決定を大学が指導した時代は終焉し、大学は就職情報を提供する場として変わっていくのかもしれない。

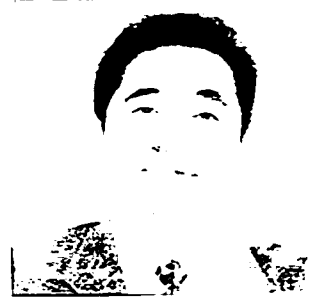
学生の就職活動は極めて積極的で、6月半ばまでには希望に沿った企業の内定を得た。就職先は、化学系企業が多いが、上流メーカーはせいぜい各種ガス製造メーカーどまりで石油化学・精製といった重化学工業は少ない。それに対して化粧品、製薬、印刷、繊維、食品といった消費者に直結する川下企業を選ぶ学生は多い。また、化学産業以外の自動車、半導体メーカーといったいわゆる先端産業にも多く進出している。こういった製造業に対して、SEなどの情報産業、出版、商社などの文系と混在するサービス部門も多くの学生が選んでいる。院生の就職が今年で2回目という新しい学科では、企業の中に頼れる卒業生が居るわけではない。もともと苦しいのに、この不景気に遭い、就職は大変だろうと就職担当としては覚悟していたが、学生たちは目を見張る成果を上げた。後発の新学科にも恵みを垂れる法政大学の社会的価値はありがたいとしか言いようが無い。

1960—70年代の日本の繁栄を支えた重化学工業は装置産業へ変貌し、従業員の数は激減している。代わって、自動車、半導体が日本の産業を支えるようになった。さらに、時代が急速に変化して、文系も理系も、問わない情報産業が時代を席卷しつつある。従来の化学系エンジニアが過剰になりつつある、といった時代の流れを教員は知らないわけではない。カリキュラムにもコンピュータを使った授業、データベース、環境化学、プレゼンテーションとカリキュラムは年々改善されている。コンピュータ・シミュレーション、地球環境対策技術、半導体材料などの時代を先取りする研究も行われている。当学科のカリキュラムは、他の大学のそれより時代に適合しているといつて差し支えない。

しかし、それよりも時代は、速く変わっている。工学部では、科学的基礎学力の欠如した、あるいは電気器具の扱い方さえ知らない学生は当たり前になってきた。文系では、専門職に就くのはわずかで大部分は、専門とは別な職種を選ぶ。理工は、専門を生かした職に就く。というのがこれまでの特色だったが、現在では理工系も文系化し、理工系専門科目を広い教養として背景に持って社会に打って出るようになった。学生達の就職先を見ていると、まだ専門知識を生かす職場に多くは就職しているが、文系化現象が起きつつあり、これから多くなる予感がする。大学院すら工学部で1/3が進学する時代となり高度な技術を学ぶに十分な基礎学力、意欲を持っていない学生が増えてきている。大学院もまた文系化しつつあるといえよう。高度な専門家を目指す学生、その対極に教養として学び社会に出る学生の両様に対応するカリキュラムはどのようなものになるのであろうか。

# 我がゼミ

## 西海英雄研究室



●(にしうみ・ひでお) 1944年生  
 生まれ 専攻は反応工学、高圧物性  
 物質プロセス工学研究室では、炭  
 フロンを資源として有用なフロン  
 を合成し、フロンを混合して高効  
 率の冷媒を開発するなど、複数の  
 テーマに取り組む 研究室の内外  
 を問わず頻りにイベントとメン  
 バーの親密さか研究室の良き伝統。

### ◆研究の進め方は？

「西海研究室に入った四年生は、最初の二週間、西海先生のOJT (on-the-job training) の授業を受けます。これは、企業などで行われている実務教育のようなもので、自分はどの研究室で何をやりたいのか、何ができるのかについて具体的に考え、方向性を決める手掛かりになります。その後、各グループに分かれて大学院の先輩たちの手ほどきを受けながら研究を進め、自分のテーマについて卒業論文を作成します。また、大学院生は、学部生を指導しながら、継続して行っている各々の研究をリードしていきます。」

大学院への進学者は、他大学に進む人も含めて毎年二、四人程度でしょうか。それ以外の四年生は、食品、医療、環境などのさまざまな分野で、品質管理やS.D、専門分野の営業職といった職種に採用されています。西海研究室では、高機能材料を製品化する際の実用化プロセスの設計について

でも学んでいますので、修士課程では、エンジニアとしての即戦力も養成されるようです。

### ◆年間に、たくさんイベントがあるとか。

「春の花見、夏の合宿、秋のポウリング大会、芋煮会、冬のスキーと、春夏秋冬に全員が参加する行事があります。特に夏は、一九八三年に富士セミナーハウスが出来て以来昨年まで、二泊三日の、富士登山付き合宿ゼミが恒例で、西海先生はじめ全員で、合宿二日目に富士山登頂と下山を日帰りで一気にやっていました。それが、今年がガラッと気分を変えて、夏の合宿ゼミを沖繩で決行。伝統や慣例にはこだわらず、新しいことにチャレンジしている研究室ですし、西海先生は、将来的には海外での合宿ゼミもやってみたいとおっしゃっています。それに、日頃から何かにつけて飲み会も盛んですから、他の研究室と比べても付き合いは密接かもしれませんね。」

### ◆西海教授はどんな方ですか？

「第一線で活躍されている先生として尊敬できますし、人間的に大きく温かい。授業では、コワイ先生というイメージを持つ人もいるようですが、研究室に入って、距離が近づくほど、学生に親身になってくださることを実感します。学生を信頼して任せてくれますし、甘やかすのではなく、学生の向上を真剣にサポートして鍛える奥の深い厳しさがあって、全力で学生を伸ばそうとしてくださいます。自由な雰囲気の中で、刺激を受けながら、実力が付けられる研究室だと思います。」

「2000年の夏は、体力勝負の富士登山から一転して、灼熱の太陽と青い海がまぶしい、沖縄本島・恩納村のビーチリゾートのコンドミニアムで、2泊3日の合宿ゼミを実施。学生が生協で手配した格安ツアーだとか。」



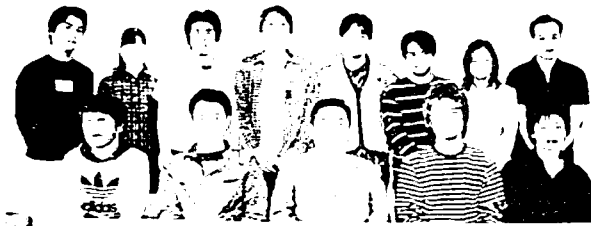
西海教授いわく「たまたまそこに富士山があったから日本一の高さまで登ってみることにした」という富士登山も、1999年で一区切り。21世紀に復活の日は来るのか……?



「教室では、各自が実験で得られた結果をまとめて、順に皆の前で発表。時には、国内外の学会で研究成果を発表することも。」



## 工学部物質化学科



〈案内役〉前列左から島垣修一さん(4年)、加藤明さん(4年)、西海教授、塚本真也さん(大学院修士課程1年)、岡崎修一さん(4年/セミ長)、後列左から大貫純哉さん(4年)、成田素子さん(大学院修士課程1年)、大西守さん(大学院修士課程1年)、松山暁之さん(大学院修士課程1年)、加藤亮さん(大学院博士課程1年)、大野賢宏さん(大学院修士課程2年)、西澤薫さん(4年)、船田弘樹さん(4年)

### 研究室の内外を問わない積極的なチャレンジが 学生たちの可能性を引き出し、大きく育てる

工学部の西海英雄教授が率いる物質化学科および大学院工学研究科物質化学専攻の物質プロセス工学研究室では、フロンの分解や超臨界流体中の拡散係数といった複数の研究テーマに取り組みんでいます。以前から、ユニークな合宿セミナーをはじめとした研究以外の活動も盛んという西海研究室ですが、最近は新しい動きも見られるとか……。

◆研究室の構成を教えてください。

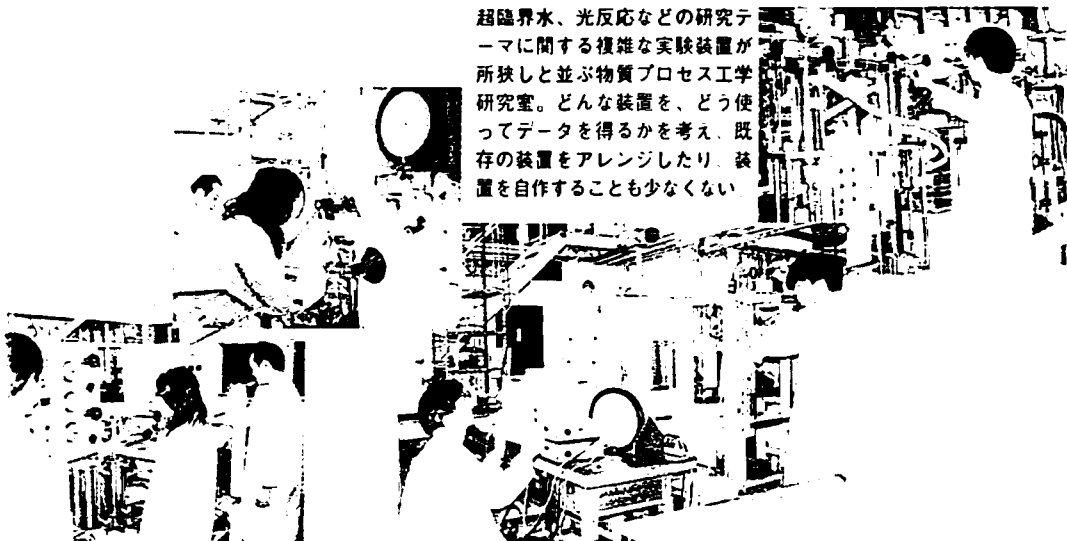
—— 四年生が八人(女二人、男六人)、大学院の工学研究科修士課程一年が四人(女一人、男三人)、同二年が二人(男二人)、博士課程一年が一人(男一人)の計十五人です。これまで、研究室に女子学生がいない年も多かったため、男臭い研究室というイメージがありました。でも、ここ数年は女子学生が途切れておらず、少しソフトな雰囲気に変わってきているかもしれません。

◆どんな研究をしていますか？

—— オゾン層を破壊するフロンは禁止されましたが、その「廃フロンを資源として有用なフロンを合成し、また、フロンを混合して高効率の冷媒を開発する」というテーマを中心に、光反応、超臨界水、超臨界流体中の拡散係数、気液平衡の四つのグループに分かれて研究を行っています。高性能の装置や精密な計器などを駆使して、さまざまな実験を重ね、データを得ますが、こうした実験だけでなく、パソコンでシミュレートしたり、自分でプログラムを組んだりすることもあります。この研究室では、多方面にわたる能力が必要とされるため、大変な部分もありますが、それだけにやりがいも大きいと思います。

超臨界水、光反応などの研究テーマに関する複雑な実験装置が所狭しと並ぶ物質プロセス工学研究室。どんな装置を、どう使ってデータを得るかを考え、既存の装置をアレンジしたり、装置を自作することも少なくない。

新しい試みが頭と体を刺激し、鍛える西海研究室



# 白馬の自然に抱かれて夏を刻む

長野オリンピックでは競技会場になるなど、冬のスキーリゾートとして有名な長野県白馬村に、厚生施設「法政大学白馬山荘」が竣工したのは1991年2月。以来、ゼミやサークルの合宿、個人やグループでの利用など、様々な目的で多数の学生・教職員がこの山荘を訪れました。全館床暖房で快適に宿泊できる冬期はもちろんのこと、四季折々にダイナミックな姿を見せてくれる信州の大自然は、利用者を魅了してやみません。

この夏も、北アルプスから吹き降りる涼風に、ひととき東京の猛暑を忘れた多くの学生たちが、登山やアウトドアスポーツ、避暑、勉強などの多彩な活動で、白馬山荘での時間を堪能したようです。

↓白亜の洋館を思わせる宿泊施設の前に設置された2面の全天候型テニスコートで、軽く汗を流す法学部政治学科・寺尾方孝ゼミの学生たち。鉄筋3階建ての山荘の外観は法大の校章の形を模し、サッシは法政カラーの紺色を使用という凝ったデザイン。



## 白馬山荘利用案内

（利用資格：本学学生、教職員およびその他）

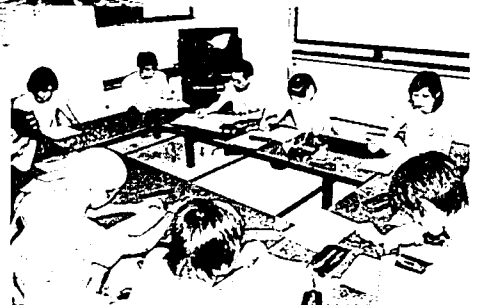
料金（円）			
区分	本学学生	教職員	その他
使用料	700	1500	2000
食費	夕食：600		
	朝食：400		
冬期暖房費	500（11月～4月）		

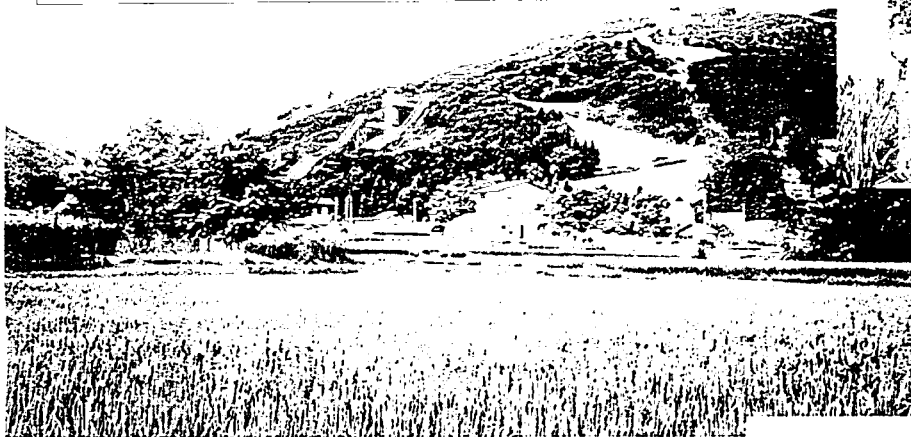
- ※その他は学生または教職員に同行する者。
- ※小人（6歳未満）の使用料は無料とするが、食事が必要な場合は上記料金を適用。
- ※学生と同行する教職員は学生料金を適用。
- ※申し込み：学生は2カ月前～10日前までに下記窓口にて（詳細の問い合わせも同様）
- 市ヶ谷 厚生課 TEL 03-3264-9486
- 多摩 学生生活課 TEL 042-783-2153
- 小金井 学生生活課 TEL 042-387-6043



↑野外教室「山」に参加した15名の学生たちは、引率の村井龍一兼任講師らとともに4泊5日の合宿で、白馬大雪渓、八方尾根、遠見尾根などを連日登山した。白馬三山（白馬岳、杓子岳、白馬権ヶ岳）をイメージした山荘の屋根をバックに写したワンショットは、きっと素晴らしい記念に。

→7月31日からスタートした寺尾ゼミの合宿には、寺尾教授と3人の3年生、6人の2年生の10人が参加。沖縄基地問題など3テーマについての研究発表や、八方尾根でハイキングなど、大いに学び、大いに楽しんだ2泊3日。





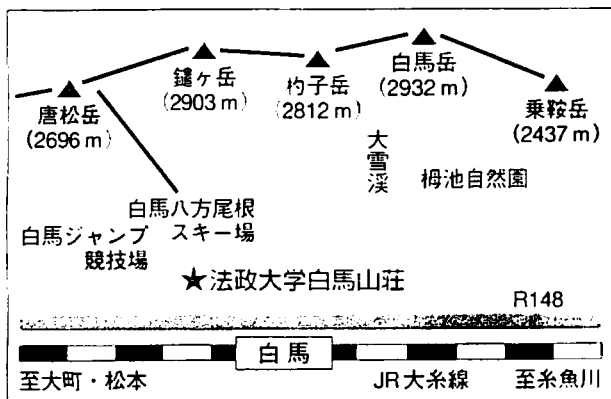
↑↑心和む田園風景の中、風に揺れる稲穂の向こうに見えるのは長野オリンピックの感動が忘れられないジャンプ台。山荘から徒歩10分程度のため、利用者の誰もが訪れる人気スポットとか。

## INFORMATION

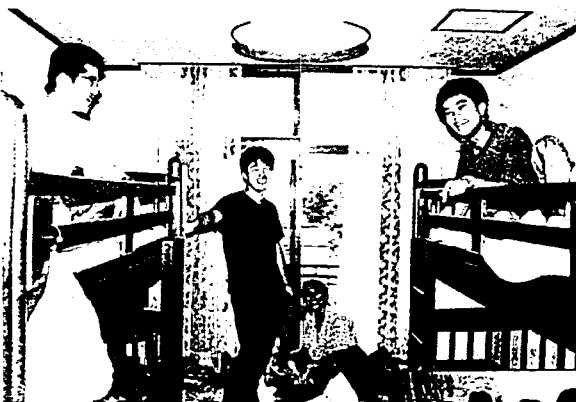
住所：長野県北安曇郡白馬村大字北城2926-2 (〒399-9301)  
TEL.0261-72-2360

交通：JR新宿駅から中央線・松本経由、大糸線・白馬駅下車。  
徒歩約15分(1.2km)

※直通の特急「あすさ」利用が便利です。



↑背後にそびえる白馬三山、その手前には八方尾根スキー場という、雄大な景観を満喫できる白馬村。



↑長野県須坂市在住の鈴木麻里さんは、福祉・介護の仕事をしながら学ぶ法学部通信教育課程法律学科2年生。今回、レポート作成のために利用したか「北アルプスやジャンプ台が見える部屋の窓からの眺めは最高。食事も工夫され涼しくて快適なので、何とかレポートも仕上げられそう」とのこと。



↑工学部物質化学科の西海英雄研究室は昨年は沖縄で、今年は白馬山荘で合宿を行った。今回は研究発表の合間に唐松岳登山に挑戦。全員、無事に登頂を果たした後は、美味しい食事かいっそう進んだ模様。



飯塚研究室

自分が所属している飯塚研究室は、お酒が大好きな飯塚先生、頼れる係上の先輩方5名(OB多数)、そして現在進行中の四年生八名という構成です。研究室の特徴としては、「何でもあり」という感じですが、「自炊もしますし、宴会もします。あと、ミニ(の)聖も、(初)月イベント盛りたくさん、しかしやるべき事はしっかりやるのか、この研究室の良い所です。けじめのある所が研究室に活気を与えていると思います。こんな飯塚研をこれからもよろしくお願ひします。

丸山研究室

私たち丸山研(マルケン)は丸山有成先生を中心に大学院生・人四年生八人で、上に炭素原子(6)個からなるフラレーン及び、ナノチューブ等の物性について研究をしております。また我々マルケンはユニークに富んだ多種多様な人材で構成されており、仲良しである緒方研と夏の間隔を各回でよい、目的は論文発表であったにもかかわらず、自由時間を充たせてしまつたというお茶目な研究室です。

浜中研究室

こんにちは、浜中研の里です。うちの研究室には八人おります。研究テーマは、人々逆うのですか、基本的に電子材料を研究しております。私はリチウム金属化合物を研究しています。いままでにない結晶を合成し、さまざまな物性を測っています。

西海研究室

西海研究室から。に、11月にはたてじやない。研究室内には初日入れ替わり立ち代り、一人ずつきておりまして、まとまりがありません。なので私と先生が11月にハーベニューを企画しました。でも、当日は人しか集まりませんでした。来年はキャンフなどして先生と盛りたててください。



佐藤研究室

みなさん、こんにちは。こきげんいかたてですか? イチローの打リーグでの活躍を見て、「俺も野球を真面目にやってみよう」と思っています。夢を見てください。現実を離れてください。マフラーを巻いている女の子を見ていると、つい行きたい。この頃のワタクシであります。あ、アズレン班も光輝も元気にやっています。御心配なく。さようなら。

大河内研究室

大河内研究室では、誘電緩和法やNMRを用いた希薄水溶液中での水の動き、水のクラスター解離、酒、温泉、尿、カビなど様々な角度から研究を進めています。研究室は各自好きな時にきて、好きなことをやっているフレックス・タイ

守吉研究室



うちの研究室は、朝型のセミとして有名です。朝に研究すると気分がいいし、健康にいいからです。セミ内の雰囲気はというと、個性豊かなメンバーが多いので賑やかですがマニアックです。ゼミ合宿は、毎年村研究室と合同で富士のセミナーハウスで行っています。分野の違う発表について話せるので、非常に勉強になります。飲み会は体育会系のノリではあります。記念は飛びます。めでたし。めでたし。

緒方研究室

緒方研は今見ればはかりの研究です。ですがから大変な部分も多々ありますが、から作りあげています。研究室の内装は学生の手作り製で作られていて秘密基地のような感じに仕上がっています。

片岡研究室

私達の研究室には化学装置は何一つ、試験管の寸もありません。そこにはパソコンが数台と並び、台秤のオフィスのような感じでもとまきれいです。それなのに最近来客がめつきり少なくなっています。皆様、大歓迎しますので近くに来たときには是非片岡研究室へお立ち寄りください。

片山研究室

片山研究室では有機エネルギーを製造するプロセスにおける基礎理論、データ測定新しい分離法の開発を目標としています。片山研は居心地が良いためか、よく他ゼミの人達が集まっています。これも先生の人間のおかけでしょう。

今年も片山研は河口湖に行ってきました。中間発表の出来はともかく、晩中酒、卓球、マーシヤンばかりでしたかたのしい合宿でした。今年はずっと研究を始めるのが遅いので、横型のプランも、木燃え屋のお手製で作られていて秘密基地のような感じに仕上がっています。



中村研究室

中村研究室は、先



法政大学名誉教授

# 津々見雄文先生叙勲 機械・物化合同で祝う

今春、津々見雄文先生が勲三等旭日中綬章を叙勲されました。機械工学科と機械工学科同窓会および物質化学科の合同による祝賀会が九月十五日法政大学ポアソナードタワー二十六階において行われました。初秋の都心を二十六階からながめながら、旧交を温めたり、恩師の薫育に感謝いたしました。

九月十五日、法政大学ポアソナードタワー二十六階後、乾杯、歓談。先生・衣子夫人を囲み談話の輪が広がった。見先生の叙勲祝賀会が開かれた。

当日は、大候にも恵まれ、六十名の方々のご参加をいただいた。会は、時より開始され、ゼミ卒業生の太柳氏（セイシン企業）の司会のもと、片山実行委員長（物質化学科主任）、長松機械工学科主任、後藤工学科長、瀬部名譽教授、佐藤敏雄機械工

学科同窓会長の祝辞の後、乾杯、歓談。先生・衣子夫人を囲み談話の輪が広がった。終了近くに、今市、片山君によるゼミ卒業生祝辞、パワポイントを使った先生略歴の紹介、先生ご挨拶、岡島教授夫妻による化東贈呈、記念写真撮影で祝賀会を終えた。昭和四十二年化学系学科設立が工学部教授会で決議されたが、諸事情により長期間実行に移されなかった。

その間、先生は設立の意思を堅持しながら耐え、平成五年物質化学科設立の礎となられた。心より先生の叙勲をお祝いしたい。（西河）



法政大学工学部同窓会会報 2001年12月1日

## 西海研究室 25 周年記念式典の報告

加藤 亮(博士2年)

11月10日(土)、法政大学三浦荘にて西海研究屋の25周年記念式典が催されました。梶ヶ谷安弘氏“情報の蓄積と全文検索”大塚博氏“技師装具士の最前線”(すみませんタイトルを思い出せないので勝手ながら…)は情報と福祉という時流に合ったテーマで、専門的なお話をまじえながら生産現場の現状を伝えてくださいました。また、祝賀会は泊まりということもあってか、遅くまでたいへんな盛り上がりを見せていました。写真と一緒に当日の様子をご報告します。参加者は、西海英雄教授及びご家族(奥さん)、技術嘱託 白川勝志さん、OBの方々(22名)及びご家族(2名)、在校生(博士課程 1名、修士課程 4名、学部生 5名)合わせ総勢37名の方々に集まりいただき、盛大に行われました。

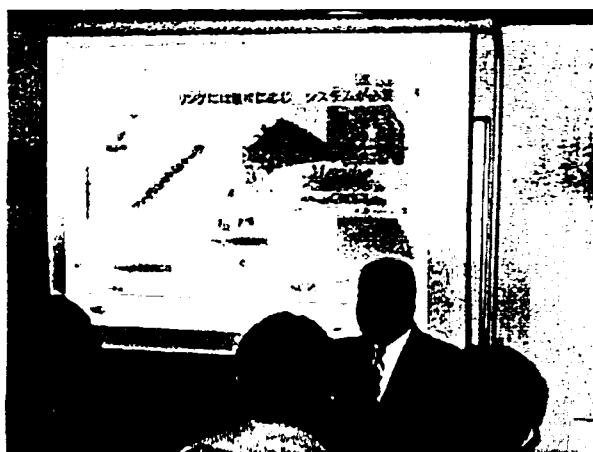
### 記念講演会(14:00~16:00)

#### これからの情報管理のあり方

ますます情報化していく現代、個人が扱う情報は増え続けました、情報を記録する媒体もCD, MD, パソコン, 携帯電話と多様化しています。こういった情報をどうやって管理していくのか、梶ヶ谷さんのご講演はこれにひとつの答えを提案するものでした(ソフトウェア; FJITU 製品)。

西海先生:「情報をなんでもかんでも放り込んでおいて必要なときに全文検索で取り出せたらいいなあ。」

しかしながら、パソコンへの情報の取り込みに手間がかかる、全文検索にするには膨大な索引情報膨大な索引情報が必要、例えば文章を細切れにして登録するような場合膨大なメモリを必要とするなどまだまだ課題が多いようでした。一方で ScienceDirect のようなさまざまなデータソース (Journal, 学会紀要など)のなかからキーワードだけで目的の論文を見つけ出し、PDFで全文を見ることができるサービスは強力なツール、それでも『紙の良さ』もあると西海先生はおっしゃっていました。IT革命はさまざまな可能性を模索しながら確実に前進しているように思います。

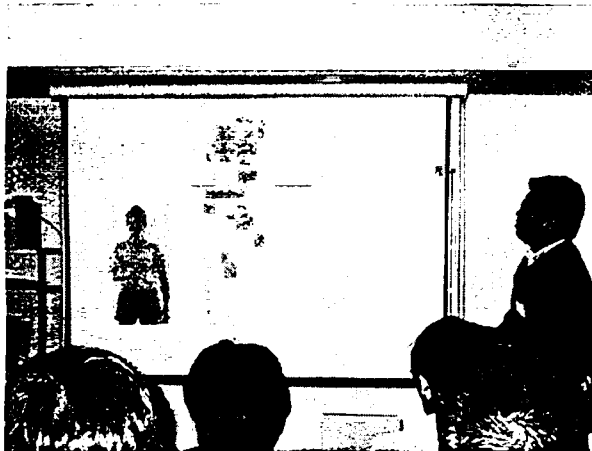


#### 義足の最先端技術とは?

大塚さんは大学卒業後義肢装具士の資格をとり現在義手、義足の製造に携わっておられます。パラリンピックが開催され、障害者は義足を使って健常者かおまけの走りをする、その秘密は義足にあります。義足のひざの部分には油圧式、空圧式のダンパーが組み込まれておりスムーズな動きを助け、先端にはカーボンファイバー製の丈夫なばねが取り付けられ強力に地面を蹴りだします。体

と義足の接合は樹脂でできたカップに残された足の部分を密着させ吸盤のように足に固定します。このカップの成形には義肢装具士の高度な技術が必要となり、大塚さんの腕の見せ所です。実際に義足や、義手が登場しわかりやすく興味深いご講演でした。

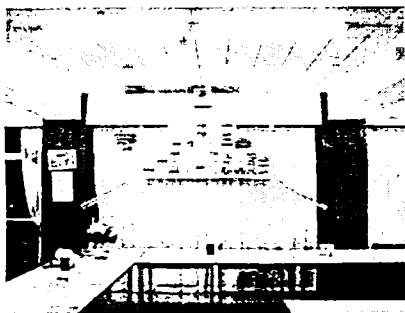
幸いなことに、日本は現在平和で義足を必要とする人口は非常に少ない、反面、研究開発はなかなか進まず海外に遅れをとってしまうというのが現状だそうです。また、大塚さんは来年度から大学の義肢装具士学科の講師に就任され現在学生募集中だということです。



#### 記念祝賀会(16:30~19:00)

開宴午後7時 ~ 終宴午前2時 (一部は午前4時まで...)?

25周年記念祝賀会は学会のBanquetのような立食形式で行われました。25周年記念の横断幕や生ビールサーバーも準備され盛大に始まった祝賀会、懐かしい顔がそろって皆さん話しも弾んでいる様子でした。実は、BARカウンターを用意しよう!!!という動きもあったのですが、予算の都合がつかなかったのか企画倒れになってしまいました。メニューはたこ、鳥、ラビオリ?のから揚げ、やまもりのちまき、にんにくの芽の炒め物などなど2000円でおなかいっぱいになる品数でした。9時頃、席を作っての飲み直し、宴会は11日(日)に入っても終わらず、結局午前2時に終宴しました。





蔵茂樹(H10) 内田元昭 伊崎健晴(S61) 小田中利成(S60) 宇山公隆(S62) 藤原明紀(H13) 梶ヶ谷安弘(S60) 大塚博(H14) 後藤裕真(H11) 加藤亮(D11) 芳賀直樹(U11) 岩崎弥生(U11) 増川深理(H9) 増川(奥様)  
 松山暁之(M2) 宇山(奥様) 西海千恵子 横山太一郎(S63) 竹之内仁(H16) 成田素子(M2)  
 大西守(M2) 白川勝士(技術嘱託) 西海英雄 船田弘樹(H13)  
 松井良祐(U4) 須田洋之(U4) 紺田明宣(H4) 岡崎修一(H13)  
 塚本真也(M2) 小野毅(H11) 田村仁志(U4)

### 25周年記念式典の集合写真

敬称は省略させていただきました。括弧内は卒業年度。写真には写っておりませんが諏訪則子さん(H12)、中村明子さん(H12)にも25周年祝賀会にご参加いただきました。

## 御礼申し上げます。

「西海ゼミ25周年記念の集い」に大変多くの卒業生の方々の御参加を頂きまして、まことにありがとうございました。

また、下記の方々には多額の寄付金をいただきました。御出席いただいた方々、寄付金をいただいた方々は43名にもものぼり、寄付金・祝賀会費は合計50,5000円となりました。支出のほうは下記のとおりとさせて頂きました。改めて、厚く御礼申し上げます。

今回残念ながら御欠席されたかたも、またの機会にお越しいただければと思います。これからも、ますますのご活躍お祈り申し上げます。

2001年度 西海ゼミ在校生一同

会計報告	収入	寄付金・祝賀会費	¥50,5000-
	支出	案内送付代（はがき・封筒・切手）	¥30,000-
		宿泊費・会食費用	¥20,0000-

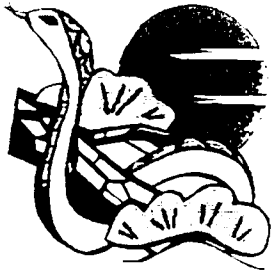
注) 記念誌発行費(約180,000-)は寄付金・祝賀会費の残額(¥27,5000-)から捻出し、残金はホームページ維持費用(30,000/年)とする。詳細はメーリングリスト(ML)にてお伝えします。

### 記

- S52・吉田 茂喜
- S53・佐藤 幸博
- S56・後藤 洋一・長谷川 衛
- S58・福田 浩
- S60・伊崎 健晴・小田中利成・梶ヶ谷安弘・穂高 弘
- S61・宮本 健次
- S62・宇山 公隆・奥野 知幸
- S63・蔵 茂樹・後藤 裕宣・横山太一郎
- H1・内田 元昭・榎本 稔・小松 正宏
- H3・大塚 博・東福寺 充・藤原 明紀
- H4・紺田 明宣
- H5・関本 克久・竹之内 仁
- H8・成塚 健一・増川 深理
- H11・諏訪 則子・中村 明子
- H12・岡崎 修一・西澤 薫・船田 弘樹

(敬称略)

1977 (S52) 年度  
第1期生



〒458-0811  
名古屋市緑区鳴海町  
神ノ倉3-472

永田 一男・久江  
有美・久美子  
15才 12才

新年おめでとうございます。  
輝かき新年を迎え、  
ご尊厳皆々様のいっせいで  
を池よりお祈り申し上げます。  
平成十三年元旦

賀正



西海研究室  
卒業生は今！！

新

ねん



本年もよろしくお願いいたします

平成10年 元旦

〒458-0811

名古屋市緑区鳴海町神ノ倉3-472

☎(052)876-1923

永田 一男・久江・有美・久美子  
12才 9才



平成十年  
元旦

謹んで新年の  
お祝い申し上げます  
昨年中はお世話になりありがとうございました。  
ごさいました。本年も何卒宜し  
お願い申し上げます。  
皆様に幸多き年でありますよう、  
心からお祈り申し上げます。

謹んで新年の  
お祝い申し上げます

己

初春のお慶びも  
申し上げます

菊池 仁 作

〒三五九一-一  
埼玉県所沢市緑町二一七-二一七〇一  
電話(04)921-9211・四三四〇

平成十三年元旦

謹賀  
新年  
平成十三年元旦



377-0413

吉田

莞茂

子喜

群馬県吾妻郡中之条町大字大塚  
二一〇

1978 (S53) 年度

第2期ゼミ生



A Happy New Year



写真 同人(中左) 173cm、56kg 愛知生とはいい、超ニマイペースな彼は、ベースがキーホルダーで、袖には車のかわりにCDがズラッと並んでいます。  
二番 藤原(中右) 175cm、60kg、今年、愛知生として活躍しています。

迎春

新春を迎え皆様のご健康と  
ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

平成十一年 元旦



〒981-1245  
宮城県名取市ゆりが丘4-21-1

阿部 治彦  
嘉那子

☎022(386)5982

ますますの御活躍を  
お祈りいたします

平はこのために頑張っています。  
TA役員を兼ね、数々ながら愛知生行  
事から御指導(17とは少し違う)  
0800)のコンピュータ運営管理もしています。  
でした。  
まっとうあります。  
でかたうしています。  
には明日の年になりそうです。  
市麻生田町大原教63番地

近藤 元子  
TEL.0533-26-3611  
1-046-1000000-0000000



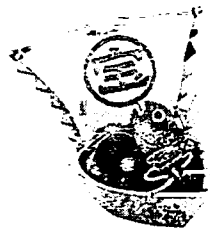
謹賀新年

輝かしい新年をお迎えるの事  
とお慶び申し上げます  
益々のご活躍とご健康をお  
祈りいたします

平成十三年 元旦

〒190-1203  
東京都西多摩郡瑞穂町高根  
六四一七七

佐藤 幸博



〒190-1203  
東京都 西多摩郡 瑞穂町  
高根 六四一七七  
佐藤 幸博

すがすがしい初春を  
お迎えのことと存じます  
本年もどうぞよろしくお願い  
お願い申し上げます  
一九九九年 元旦

賀正



1979 (S54) 年度  
第3期せみ生



あけましておめでとう  
今年もよろしくお願ひいたします。

〒769  
香川県大川郡大内町三本松一〇八六一  
青木 富美男・理紗  
るり子・美緒  
☎〇八七九(二五)九九九



あけましておめでとう  
皆様のご健康とご多幸を  
お祈り申し上げます。

〒769  
香川県大川郡大内町三本松一〇八六一  
青木 富美男・るり子  
理紗・美緒  
☎〇八七九(二五)九九九



21世紀をのけて  
あけましておめでとう

良い年になりますよう お祈り  
いたします。

〒769  
香川県大川郡大内町三本松一〇八六一  
青木 富美男・るり子  
理紗・美緒  
☎〇八七九(二五)九九九

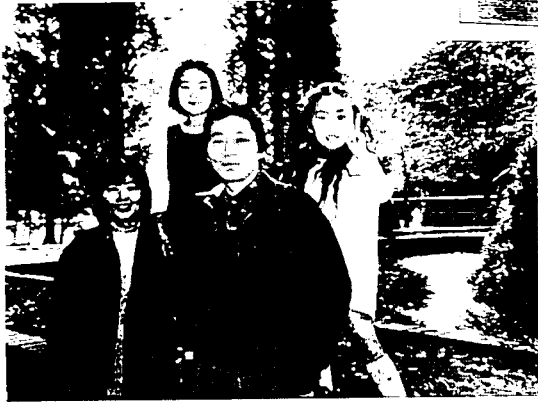


あけましておめでとう  
この新しい一年はみなさんで迎えるの  
心からお祈り申し上げます。一九七八年 元旦  
長女が四月から「一年生」です。

〒769  
香川県大川郡大内町三本松一〇八六一  
青木 富美男  
るり子  
理紗(6歳)  
美緒(3歳)  
☎〇八七九(二五)九九九



1981 (S56) 年度  
第4期ゼミ生



# 迎春



新しき年を迎え皆様のご多幸を、  
心からお祈り申し上げます。

平成十三年 元旦

〒229-1123 神奈川県相模原市上溝1-7-1  
TEL 042-763-8336  
後藤 洋一 晴美  
詩絵 雅絵

あけましておめでとうございます

今年もどうぞよろしくお願いたします  
2000. 1. 1



〒154-0004  
東京都世田谷区太子堂3-28-8

長谷川 衛・由香里  
愛友(小3)・愛菜(4才)  
TEL 03-3424-4157

**HAPPY NEW YEAR 1998**  
今年もどうぞよろしくお願いたします。

茨城県  
千代田市  
中山 晃文・有馬 綾菜・東風

〒300-0001  
茨城県千代田市小柴1-1-13  
ステラビル4F  
TEL 043-241-0103

© Disney  
FILM COLOR POSTCARD

1982 (S57) 年度  
第5期ゼミ生

# 迎春

平成13年 元旦

〒706-0001

岡山県玉野市田井五ノ四七ノ十一

宮本 健次・裕子

明子・雅行

(S61卒)

岡山に思い切って  
家を建てました。  
先生は飲み過ぎで  
危ないの飞、控えて下さい。



TEL&FAX 0863-31-5643  
hopetei@bronze.ocn.ne.jp

## A Happy New Year



1998.5.6  
うさぎの24

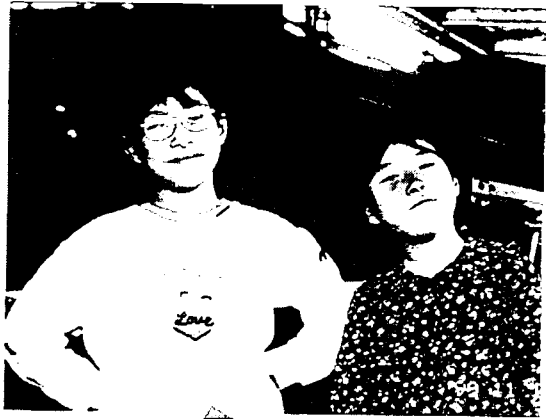
1999.1.1

本年もよろしくお願ひします。



〒152-0031  
東京都目黒区中根1-10-16  
鹿内 正善  
(平井) みつよ

あけましておめでとうございます



昨年中はいろいろとお世話になり  
心よりお礼申し上げます  
今年もどうぞよろしくお願いたします  
2000.1.1

加賀

嬉しい年で  
り

あけましておめでとうございます



2

加賀

〒344-0007 春日部

榎本

A HAPPY NEW YEAR  
2000

本年もよろしくお願いたします



お慶びです

お元気ですか。

1983 (S58) 年度  
第6期ゼミ生

1984 (S59) 年度  
第7期せ三生



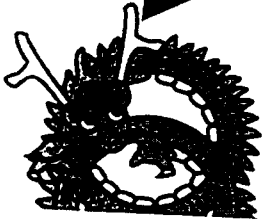
あけましておめでとうございます



HAPPY  
NEW YEAR  
1988  
© Disney  
FLUOROLITH POSTCARD

A HAPPY NEW YEAR  
今年もよろしくお願いたします。

2000



素晴らしい年で  
ありますよう  
お祈り申し上げます



HAPPY NEW YEAR  
1999  
© Disney  
FLUOROLITH POSTCARD



本年もよろしく  
お願いたします



謹賀新年

〒261-0612  
千葉県千葉市美浜区磯辺6-6-11-101

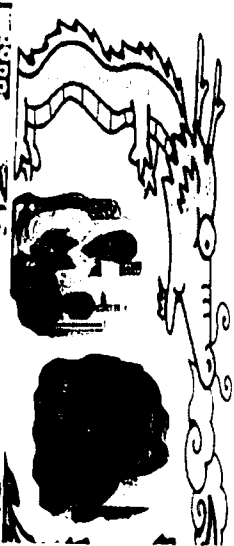
石倉 芳人・美保子  
慎太郎・有華  
☎ FAX 043 (279) 0989



1985 (S60) 年度  
第 8 期生  
1985.1.20

# A HAPPY NEW YEAR!

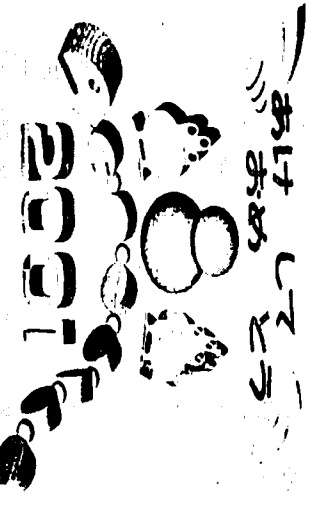
新年明けましておめでとくてすねます  
本年もどうぞよろしくお願ひ申ひ上げます  
西暦 2000年 元旦



謹賀新年



A HAPPY NEW YEAR! 2001



© 1985 WAVE

7-332-0018 MEMBERSHIP  
TEL. 03-6361-1188 FAX. 03-6361-1188  
E-mail: info@wavy.com

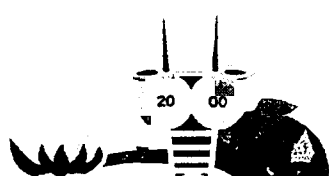
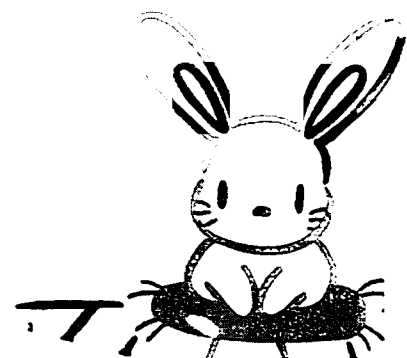
今年も大層に新年に干杯いたします  
お嬢さま 不羨 祝意込めお祝い申し上げます

本年も宜しくお願ひ申し上げます。



2001年  
あけとろ

今年もがんばりましょう



# 謹賀新年

2000.1.1

1986 (S61) 年度  
第9期せ三生



先生お元氣ですか。  
岡山はまだまだ長そうです。  
10月から係長さんになりました。

026 岡山県玉野市羽根崎町九一三五  
il address

喪中につき年末年始のご挨拶をご遠慮申し上げます

本年中に離れましたご厚情を深謝しますと共に  
明年も変わらぬご交際のほどお願い申し上げます

お元氣ですか。

工場勤務はそまわり大変です。現在工場のトナ  
を製造する工場を建設中です。

〒七〇六 岡山県玉野市羽根崎町 九一三五  
宮本 健次

☎〇八六三一八一―一六〇五  
裕子

1987 (S62) 年度  
第 10 期ゼミ生

あけましておめでとございます

旧年中は大変お世話になりました  
本年も宜しくお願い申し上げます  
平成十一年 元旦  
家にも新しい仲間が増えました。  
1/4で1年になりました。

516-0064  
伊勢市二保 4-4-2  
横浜ゴム徳川山社 B-2003

真 野 知 幸  
和 美  
一 聖  
TEL.0596-29



ましておめでとございます

話ごまりありがとうございました  
願、申し上げます  
日に下へ転送しました  
21年 元旦

方はいかがですか?  
を転送に別れた。

番 40-4  
ンニトワール 504

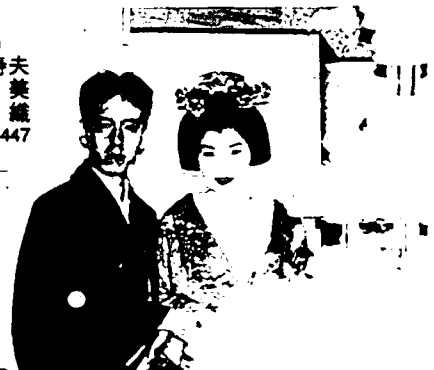
野 知 幸  
和 美  
一 聖  
TEL.05362-2-2512



あけましておめでとございます

昨年下記のところへ住まいを移し  
心新たに新春を迎えました。  
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。  
1999年 元旦

〒193-0832  
東京都八王子市敷田町 5-24-10  
矢 野 久 寿 夫  
裕 美 織  
詩 織  
TEL-FAX0426(69)3447



未熟な二人ですが力を合わせてがんばります。  
どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

1997年7月吉日

〒210 神奈川県川崎市川崎区小田5-3-1-205  
サンライズ小田  
新井 達 矢  
みどり (33歳 若妻)

新築



延焼して初めてのお正月を迎えました。  
まだまだ未熟な二人ですが、  
今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。  
1998年 元旦

〒210-0845  
神奈川県川崎市川崎区小田5-3-1-205  
サンライズ小田

新井 達 矢  
みどり  
☎ 044-333-8302



1988 (S63) 年度  
第 11 期ゼミ生

7999  
賀新年

謹賀新年



四年中はお  
卒業おめでとう



あけましておめでとうございます。2001年元旦  
おめでとう  
市東区八乙女4-21-3  
グリーンリバー七北田302  
藤 裕 幸 里 裕  
沙 織 裕  
022(374



あけまして  
おめでとうございます  
本年もどうぞよろしく  
お願いいたします。平成13年 元旦  
松本 幸雄 (りゅう) 誕生  
今日は研究発表会です。おめでとう  
〒299-0111  
千葉県市原市姉崎2124  
出光勾当水社宅A4-301  
藤 茂 樹・美 玲  
茂 育・翔 磨・杏美沙

あけましておめでとうございます

本年もどうぞよろしく  
お願いいたします。

1999年 元旦



PETER  
D. PETER

〒174-0043  
東京都板橋区坂下3-30-16

喜栄堂  
中村 精二  
03-2967-1765



双子が生まれました  
12月28日が事に女の子が誕生しました  
ご家族が喜びましたので近くにお祝いの席に  
ぜひお立ち寄り下さい



田元 照美 保  
雄 美 紀  
教 養 係  
045 15 9808



島田 美之  
照美子(母) 照本  
045 053(469)1414



福本 裕子  
場玉東春日部市小割1252-1  
048(752)8301



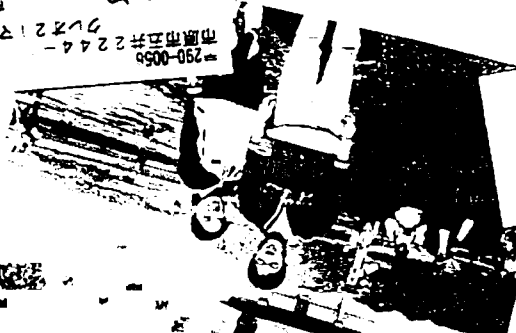
福井 運忠 紀佳  
佐知子  
0480 24 7884  
冠美子(母) 佐知子  
0480 24 3011  
場玉東北葛飾郡戸町東野台東 133  
17508

平成13年元旦  
佳歌のコンサート

新しい年が  
すばらしい年で  
ありますように  
お祈り申し上げます。



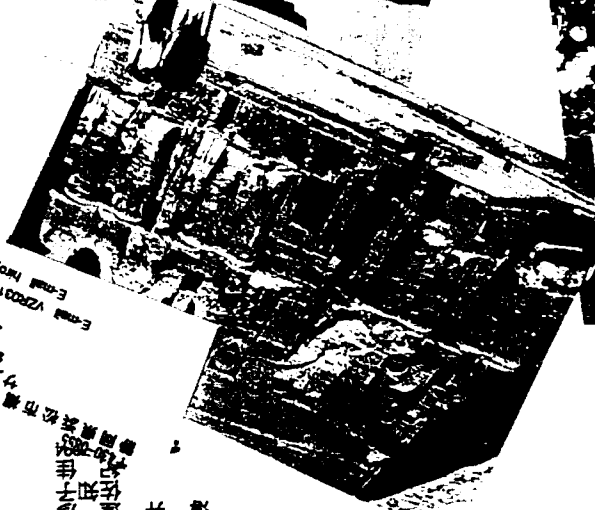
1989 (H1) 年度  
第12期せみ生



今年は父親に  
プレゼント

290-0058  
市原市五井2244-  
04214703008

福井 雄雄  
佐知子  
0436(251)282



島田 美之  
照美子(母) 照本  
045 053(469)1414  
Email: hiroym@orange.jp  
V2503125@orange.jp

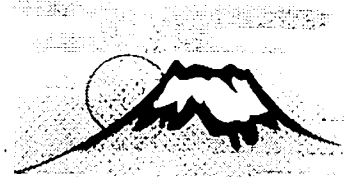
毎週 歌・2・12時 場玉東北葛飾郡戸町東野台東1-13-3  
045-0047

佐知子 佳歌



1990 (H2) 年度  
第 13 期せま生

新春のお慶びを申しあげます



新しい年にあたり皆様のご多幸をお祈り申し上げます  
平成十一年 元旦  
昨年結婚しました  
本年もよろしくお願ひ致します。  
〒211-0066 川崎市中原区今井西町151-9-109  
荒木 信一朗  
るみ子(旧姓 高橋)



私たち結婚しました

二人で力を合わせて幸せな家庭を築いていきたいと思ひます。これからもよろしくお願ひいたします。

二〇〇〇年四月吉日

〒242 大和市中央四一四一四  
コスモヤマドフリーストウイング六〇七

横山

太一郎

雅子

(旧姓 小田)

〒205 二子(三軒)

頌春

旧年中はいろいろお世話になりました  
本年もよろしくお願ひ申し上げます  
二〇〇〇年 元旦

今年もよろしくお願ひ致します。

〒211-0066 川崎市中原区今井西町一五一-九一〇九  
荒木 信一朗  
るみ子



迎春

新年おめでとうございます  
釋かき新年を迎え  
ご尊家皆様のご清栄とご多幸と  
心よりお祈り申し上げます  
今年もよろしくお願ひ致します。

川崎市中原区今井西町一五一 九一〇九

荒木

信一朗  
るみ子

平成十三年 元旦



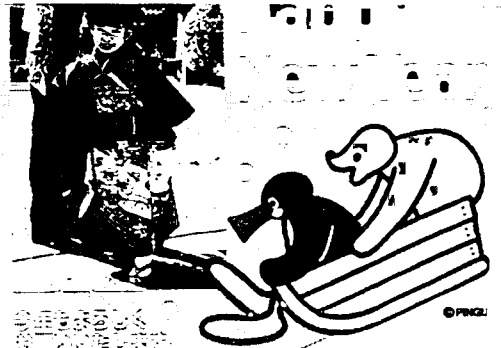


1991 (H3) 年度  
第 14 期ゼミ生

迎春

わが家に新しい家族が仲間入りして  
にぎやかな毎日を過ごしています。  
その4年ぶりの誕生日は、平成13年元旦  
でしよか。1/4に1匹の赤いお餅が  
生まれました!!  
〒177-0045 東京都練馬区石神井台5-23-26  
マロンフラッツ201号

藤田 稔・薫



2001

元気にします。



〒335-0021 埼玉県戸田市新曽959  
三嶋 真樹・朋子  
直緒・夏南  
(4才) (5ヶ月)



ましておめでとうございます



けましておめでとうございます  
今年もどうぞよろしくお願いたします。



〒240-0022 神奈川県横浜市保土ヶ谷区西久保町1-4-2-216  
045-334-1399

萩原 宏行・誼 紀(4才)  
裕子・京 介(2才)  
拓 郎(2才)



しく  
いたします。  
2000年 元旦



〒341-0044 埼玉県三郷市戸ヶ崎2-  
タカラハイツク

石井 芳 征・麻 美  
美 海・光



THE WORLD  
OF  
PETER

HAPPY  
NEW YEAR  
2000

楽しい人生にがんばろう。

新年はみんなで遊びに行こう。  
〒335-0021 埼玉県戸田市新曽 959

三嶋 真樹  
朋子  
直緒



あけまして  
おめでとうございます。

Just Married

萩原 宏行・裕子  
誼 紀・京 介

〒240-0022 横浜市保土ヶ谷区西久保町  
西久保町公園八ノツツ二



藤田 稔  
薫 直緒

〒177-0045 東京都練馬区石神井台5-23-26  
マロンフラッツ201号

私たちが結婚しました。二人で力を合わせて  
幸せな家庭を築いていきたいと思えます。  
これからもよろしくお願いたします。  
素晴らしい御祝状  
ありがとうございました。





あけましておめでとうございます

あけましておめでとうございます

が家に新しい家族が仲間入りし、にぎやか  
まごしております。  
今年も親子共々どうぞよろしくお願いま  
平成11



〒253-0024  
千葉県千葉市稲毛区穴川12-1

愛原 早



お久しぶりです、お元気でしうか。  
先日、大学の同窓会の会報が送られ  
ました。お礼の一言かの、?、?、?、?、?、?、?、?



今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



1992 (H4) 年度  
第 15 期ゼミ生

-102  
-253-0126

発行 1992年3月

1993 (H5) 年度  
第16期せ三生



*Happy New Year*



A HAPPY NEW YEAR!!



あけまして  
おめでとうございます



〒513-0809 三重県鈴鹿市西条8-18  
フレグランス・ヴィラ4A  
小島 勝治・ゆかり

わが家に新しい家族が仲間入りしました。

*Just Married*

1999.9.5

私たち結婚しました。  
今後ともどうぞよろしく願っています。



久い研究家に顔を思い出していただき  
お別れありがとうございます。

1994年 加藤 宏顕・加代子



〒411-0942 静岡県駿東郡長泉町中三ツ342-1  
ロイヤルレクス選送B-206  
TEL/FAX:0559-86-4366  
E-MAIL:roko@kato@fujitsu.com  
KKEGOKO@2DD.NET.NE.JP

あけまして  
おめでとうございます  
赤ちゃんが生まれました。  
今年もよろしく願っています。  
2001年 元旦  
今年は、酒ヒケガに注意して下さい。  
〒836-0813  
福岡県大牟田市平原町300  
平原アパート534号  
今井 雅樹・リカ  
優希(5ヵ月)  
☎・FAX 0944(54)5570

21st Century  
FLUORCOLOR POSTCARD

1994 (H6) 年度  
第 17 期 三 生



あけましておめでとうございます

昨年はいろいろとお世話になりました。  
本年もよろしくお願ひします。



21Century

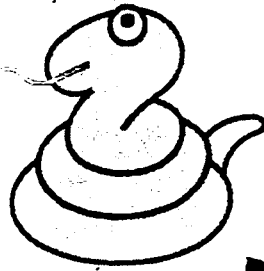
結婚して初めてのお正月です。  
今年もどうぞよろしくお願ひいたします。  
2001.1.1

〒211-0013  
神奈川県川崎市中原区上平崎1700-20  
東京機械製作所平岡社宅204  
秋山 定晴  
彩子 (IIE 山.)  
☎044(511)7344



1年中は一万なりぬお世話といたご  
誠によりかたごなました。  
結婚して初めてのお正月を迎え  
心も新たにがんばりゆきたこと  
思っております  
今年もよろしくお願ひ申し上げます  
1990年元三

1995 (H7) 年度  
第 18 期ゼミ生

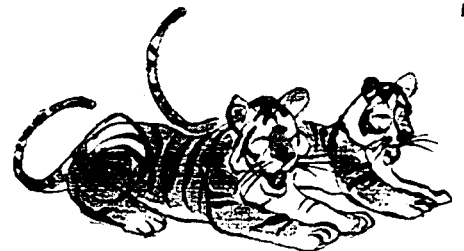


あけましておめでとうございます

新春を迎え皆様のご健康とご多幸を  
心からお祈り申し上げます

平成10年 元旦

社会人も二年目、



謹賀新年

新住所に住まいを移し新たに新春を迎えました  
本年もどうぞよろしく願いたします

平成10年 元旦



新年明けまして  
おめでとうございます

皆様のご多幸をお祈りします

平成十二年元旦

おかわりないでしようか? 田園  
しなみ海道が開通し、便利  
になりました。

〒七九九一〇四〇五

愛媛県伊予三島市中央三丁目十三十一

TEL (0896) 231-2166  
FAX 090-278-1191

大久保真也

皆々様へ健康とご多幸と  
お祈り申し上げます  
平成七年元旦



昨年は本当にいろいろとお世話に存じなりました  
芽業と早一年がたこうとすいすいお年が明か  
でしようか? 今、私は、数日後の発表をせめて、自分とこを  
設計と新おミにチャレンジしたいです。自分とこを  
どうも、ご自分なことを、自分とこを、自分とこを、  
難しいもの、いかに、いかに、いかに、いかに、  
お年が明か、お年が明か、お年が明か、お年が明か、  
先生、先生、先生、先生、先生、先生、先生、先生、

お送りいただき、ありがとうございます  
年は海外で多くを過ごしたよう  
です。お年が明か、お年が明か、お年が明か、  
かんぱつ、かんぱつ、かんぱつ、かんぱつ、

学校にお伺いした際には、よろしく  
お願いいたします。

〒247 横浜市長谷上郷  
1706  
121  
田畑 竜一

1996 (H8) 年度  
第 19 期ゼミ生

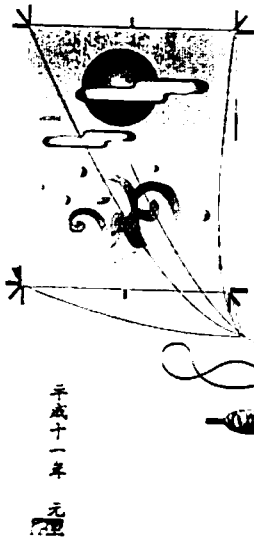


昨年木にまじりに今↑だけ重なり  
お時間と割いご頂きました  
ありがとうございました

ありかとうございました  
本年は西垣研 25 周年と  
いう事で行事にまかして  
頂きたいと、思ひてあります  
よろしくお願ひ致します

〒3358100  
埼玉県入間市  
5042-196

# 謹賀新年

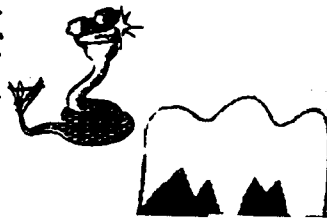


迎春  
謹んで新年の  
ご挨拶を申し上げます

平成十一年 元旦

謹かしの新春を迎え謹んで  
ご健康とご多事を祈願の申し  
平成十年元旦

平成十三年 元旦



本年もどう  
お願ひいた

謹賀新

昨年はお世話になりました  
今年もよろしくお願ひいた  
ごぶさたしています  
先生の健康と祈願  
今年もよろしくお願ひいた  
〒3501100 川越市

# 謹賀新年



1992.1.1

# 謹賀新年

39・元旦

貴のご高配を深く感謝申し上げますと共に  
らぬご厚情ひとえにお願ひ申し上げます。  
すましておめでとうございませう。  
ごも、御指導の程よろしく願ひ致し  
本に氣をつけて頑張、下すい。

〒3

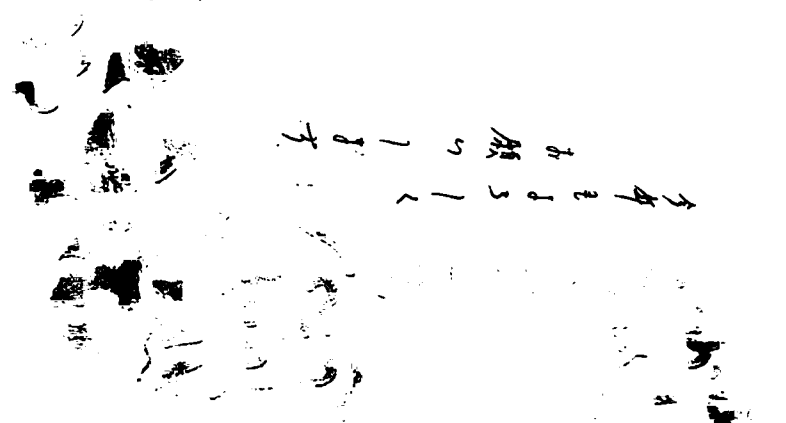
# A Happy New Cen



昨年はお世話になりました  
今年もよろしくお願ひいた

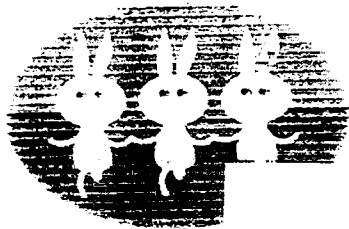
ごぶさたしています。  
昨年は夫婦がクラン  
相愛からが愛語はエ、  
スゴエには驚かされま

〒242-000  
神奈川県大  
サンライ  
増 川





Have A  
Happy New Year



1998 (H10) 年度  
第 21 期ゼミ生

謹賀新年

旧年中は特別のお引き立てを賜り有難うございました。  
本年もよろしく愛顧のほどお願い申し上げます。  
平成十三年 元旦

西海先生へ。  
'99年度卒 杉本 美青  
大変お世話になりました。  
この技術の調子はいかが？  
杉本は最近はやっと  
会人らしく(?)お返しに  
実験(?)の報告なども  
昨日(?)は良くては  
ういそがはします。(元  
悪くはないかと?)  
また、今年度も(はい!)  
良い年で(おと)お祈り申し上げます。  
[B]の全文

謹賀新年

おめでとうございませう

昨年はいろいろ御迷惑を

おかけいたしました

今年も宜しく御願ひします



神奈川県伊勢原市  
高森五丁二ノ七

小野 毅

昨年度は色々お世話していただき  
本当にありがとうございました。

先生の向上心にはいつも新しい刺  
をきえられます。本年度も宜し

お願いいたします。

杉本美青

水と環境の先進的マテリアル企業 技術開発センター  
KUIDITA 〒243-0124 厚木市森の星若宮7-1

おめでとうございませう

おめでとうございませう

賀正



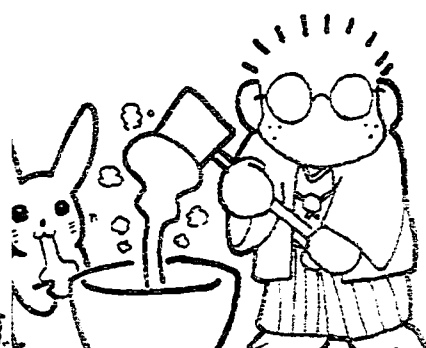
新年明けまして  
おめでとうございませう

今年もがんばりますので

宜しくお願ひします

マンとして

以上に勉強の毎日です。



昨年はご指導ご鞭撻いただきまして  
ありがとうございました。大学生活も残すところ  
わずかとなりますが、今後ともよろしくお願ひします。

西海先生、お体の調子はど  
うでしょうか。

昨年は法政へ遊びに行

けなかつたのですが、今年

は遊びに行きたいです。

今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます



# 恭賀新春

旧年中は格別のお引き立てを賜り  
厚く御礼申し上げます  
新しい年を迎え、私共も心新たに  
一層努力する所存でございます  
本年も何卒御指導、御鞭撻のほど  
宜しくお願ひ申し上げます

一月九日より住所が変わります

〒277-0074  
柏市今谷上町四十二  
の八十六  
友澤行

平成十二年 元旦

1997 (H9) 年度  
第 20 期せみ生

## 謹賀年

昨年は何かと  
お世話になり  
今年も宜しく  
お願いいたし  
千九百九十八

# 謹賀新世紀

千 277  
の 柏市今谷上町四十二  
八十六  
友澤行

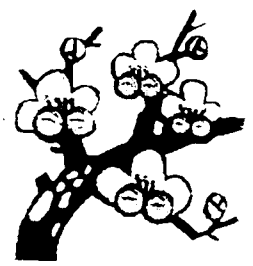
# 恭賀新春

旧年中は格別のお引き立てを賜り  
厚く御礼申し上げます  
新しい年を迎え、私共も心新たに  
一層努力する所存でございます  
本年も何卒御指導、御鞭撻のほど  
宜しくお願ひ申し上げます



# 謹賀新年

旧年中は格別のお引き立てを賜り  
厚く御礼申し上げます  
新しい年を迎え、私共も心新たに  
一層努力する所存でございます  
本年も何卒御指導、御鞭撻のほど  
宜しくお願ひ申し上げます



# 謹賀新年

今年も  
お願ひ  
申上げます

本年も宜しく  
お願ひ  
申上げます

一九九九年 元旦

横浜市戸塚区前田町五〇六一

藤内



# 恭賀新春

旧年中は格別のお引き立てを賜り  
厚く御礼申し上げます  
新しい年を迎え、私共も心新たに  
一層努力する所存でございます  
本年も何卒御指導、御鞭撻のほど  
宜しくお願ひ申し上げます



福島県山形市尾田一丁目三十一  
二〇九  
ダイアパレス南成北

年もどうぞよろしく  
お願い申し上げます

平成10年元旦



# 謹賀新年



明けましておめでとうございます。  
今年よろしくお願ひします。  
去年は大変お世話になりました。

1999 (H11) 年度  
第 22 期 せみ生



# 謹賀新年

今年もよろしくお願ひ申し上げます  
平成13年 元旦

あけましておめでとうございます。  
昨年卒業した福島です。在学中には  
大変お世話になりました。九月から  
大阪から東京に戻り今っこの  
順調に働いています。学校に遊びに  
行った時にはよろしくお願ひします。

# 明けまして おめでとうございます

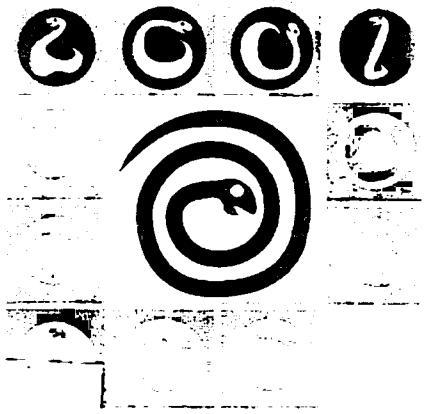
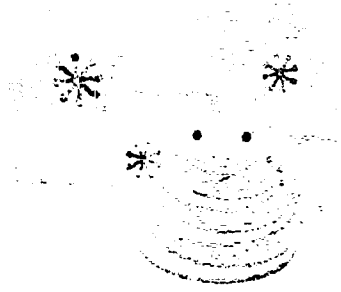


お久しぶりです。  
お元気で"あか"!  
私は今会社で"年間  
石研賞"といふことで"町田"から  
千葉まで"往復"の"半"かけて  
通っています。でも"年"を"石研賞"を  
させてもらって"勉強"になる  
ことは"あり"で、"楽しく"が  
"ば"っています。"ほか"は"学校"の  
"顔"を"見"ま"せんか、"機"器"の"  
"お"れは、"お"い"ました"け"れ"ど  
"用"いて"は"あ"す。今年が  
"い"い"年"に"な"り"ま"す"に。  
2001年元旦  
寒いので"お"り"本"に  
"気"をつけて"下"さい。

2000 (H12) 年度  
第 23 期せみ生

千三三

大賞総設



謹  
新年明けましておめでとうございます  
本年も宜しくお祈り致します  
卒論が少しでも内容が  
深くなるように  
がんばります

# 新世紀 おめでとう ございます

おめでとうございます  
平成13年 元旦

大変お世話になりました。本年  
ですが)もよろしくおねがいします。  
卒論がんばります。

旧年中は大変お世話になりました。  
本年もどうぞよろしくお祈りします。

新年明けましておめでとう  
本年も宜しくお祈り致し



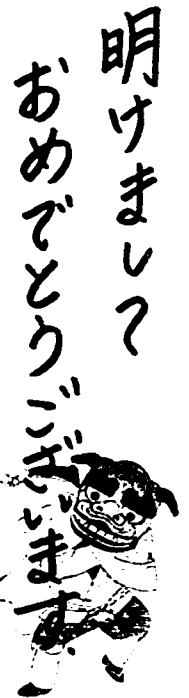
私は卒論が  
少しでも内容が  
深くなるように  
がんばります。



「世の中」 正田やすひろ 氏

旦

明けまして  
おめでとうござい  
ます  
昨年中は、進学をはじめ、多くの御指導をいただき、  
本当にありがとうございました。  
本年も、昨年以上に御手をわずらわせる事と  
存じますが、何卒よろしくお祈り申し上げます。



「世の中」 正田やすひろ 氏

新しい世紀の始まりの年が

穏やかで爽やかな日々でありますように  
残り約2ヶ月間卒論を頑張ります!!  
と思っております、よろしくお祈り致します。

平成13(2001)年1月1日

〒154-0001 東京都世田谷区池尻3-11-31-515  
TEL&FAX(03)3795-2145

武藤 芳照 恵子  
          佑介 真奈  
          モモ チェリー  
                  (ネコ)

西海研究室25周年おめでとうございます。

後藤裕宣 88年度卒業

25年前私は何をしていたかと考えてみました。

後輩の方々はまだ生まれる前という方がいますが、私は現在、36歳ですから25年前というと11歳（小学5年生）です。

そのころは、今のようにコンピュータゲームもなく仙台の隣町に住んでいた私は、野球や昆虫採集、コマ回しなど学校から帰ってくるとカバンを玄関に放り出し遊んでいた記憶があります。

今考えてみると自然とつき合い四季の移り変わりを体で感じていました。

あれから25年、考えてみると色々ありました。

中学時代、高校時代と野球に打ち込み、最弱チーム言われながらも準々決勝まで駒を進めました。

そして、法政大学入学。初めての東京での一人暮らし。

どうなることかと思いきや、結構、高校の同級生が周りにいたので違和感無くスタートできました。

また、大学でも友人がたくさん出来、楽しい思い出ばかりです。

4年生になり西海研究室での生活が始まりました。

学部生6人、院生3人でよく学び、よく遊び、よく飲んだ1年でした。

花見、気液平衡実験、富士登山、芋煮会、スキー合宿、卒論発表とイベントもたくさんありました。

それと、先生に内緒で行った日光旅行はとても楽しい思い出です。

無事卒業して、NEC宮城に入社し地元に戻ったと思ったら2年間の川崎暮らし。

その後、宮城に戻って4年、またまた、川崎で4年とUターン就職したにも関わらず、川崎-仙台を行ったり来たりの生活でした。

その間、1994年に会社の同僚と結婚し、1997年に長女（仙台生まれ）、

1999年には長男（川崎生まれ）と二人の子供にも恵まれ私生活は順調です。

西海先生御夫妻には、仲人もしていただき大変お世話になりました。

仕事の方はといいますと、入社以来、伝送通信機器の構造設計という分野に携わって

います。どんなものかといいますと、みなさんの使っている電話やパソコンのデータを

送る場合、各家庭から送られるデータをまとめて、太いパイプ（光ファイバー等）を通し

それをまた各家庭の手前でばらしてつながっているのですが、データをまとめたりばらし

たりする装置の箱を設計しています。この設計には、耐震（振動）、放熱などさまざまな技

術を必要とするため学生時代に学んだ以上に勉強する必要がありました

あの、阪神大震災でも、私の設計した装置は動いていました。

その後、4年間ほどFTTH（Fiber・To・The・Home）関連の装置を設計し電柱に昇る日々が続きました。電柱に昇るなんていう経験はそうそう出来るものではないので非常に良い経験でした。

そして、現在は、ADSL関係の装置やルータの設計をしています。

このように、設計一筋できていますが、IT不況の影響で今年の3月にはEMSに売却（EMSというのはもの作り専門の会社の総称です）が決まり外国資本の会社になります。

西海研究室の25周年記念祝賀会には、参加させていただきましたが多くの卒業生が集まり先生と卒業生のつながりの強さをあらためて感じました。

30周年記念はもっともっと盛大に行えることを期待しています。

とうことで、私の25年を振り返る原稿となってしまいました。

また、絵も写真もなく全く色気のない原稿となってしまいました。25周年記念ということでお許し下さい。

最後に一言

# 西海研究室

# 万歳！！！！

## ◎システムに 100%はあり得ない？

1991 年度卒  
藤原明紀

ギャンブル好きの方なら「共同通信杯」という言葉を聞いたことがあるのではないのでしょうか。あるいは新聞などで【ワシントン 12 日＝共同】というような文字を目にすることもあると思います。私の勤務する共同通信社は国内外のニュースを配信する報道機関です。しかし新聞やテレビとは違って媒体を持っていません。新聞社やテレビ局、ラジオ局などのメディアにニュースを配信する、いわば報道界の裏方的な存在です。そのため読者や視聴者の方が直接その名前に接することは少ないと思います。しかも非営利団体であるため宣伝などは行いません。ですからギャンブルの「共同通信杯」というのは名前を知っていただくよい機会ではあります。

共同通信社では競馬や競輪の冠を持っているというだけではありません。JRA（日本中央競馬会）や日本自転車振興会、あるいは競艇の全日本モーターボート連合会などから競争に関するデータを受け取り、これをニュースとして新聞社などに配信するような仕事もやっています。スポーツ新聞に掲載されるデータ類はほとんどが共同通信の出稿と言っても過言ではありません。記者が出稿する記事やカメラマンによる写真はもちろん主要なニュースですが、この競馬のようなデータ報道も意外に多く、今や欠かせないものとなっています。

私が入社した十年前、ある夕刊紙に見開き一面真白な紙面が載りました。その中央には「共同通信社システム障害のため…」という文字だけが印刷されていました。その紙面は本来、東証の株価や指数などが掲載されるはずだったのですが、コンピュータシステムに障害が発生したため締め切りまでに配信できなかったのです。このようなデータ報道について新聞社では必ず配信されるという前提で紙面を空けて待っています。信頼を裏切る結果になってしまいましたが、通信社におけるコンピュータシステムの重要性を示す教訓となりました。

コンピュータシステムが障害を起こすケースには色々な原因が考えられます。コンピュータも物理的なものである限りハード障害は避けられません。それでも定期的にメンテナンスすることで発生する可能性を低くすることはできます。またプログラミングされたアプリケーションなどは不具合を克服していくことで完全に近づくと考えることもできます。しかし外部的な要因による障害はなかなか避けにくいものです。

重要なコンピュータシステムの多くは無停電電源装置（UPS）を導入しています。これは電力会社からの送電が停止してしまった場合にコンピュータがいきなりダウンするのを防ぐ、いわばバッテリーです。共同通信ではさらに大掛かりな CVCF という装置を備えています。ところがある日の定期点検で CVCF のバッテリーの劣化が判明しました。必要な部品を取り寄せるには 1 日かかるとのことで、この間は東京電力の送電のみで運用することになりました。東京電力からはルートが違う 3 経路で受電しているため 1 日程度の運用なら無停電装置なしでも停電する可能性は極めて低いはずでした。ところがあり得ないことが発生してしまいました。3 経路すべてで停電してしまったのです。当然コンピュータシステムは瞬時にダウンしました。急遽発電用ガスタービンを起動して電力を復旧させ、コンピュータシステムを再起動したためそれほど大きな被害はありませんでしたが、考えられない事態でした。それもそのはず原因は、埼玉で発生した自衛隊練習機の墜落だったのです。墜落するときに送電線を切断したのですが、これが 3 経路のおおもとになっていたのです。システムに 100%安全ということはないと痛感させられる出来事ではありました。

(了)

H8 年度卒 山代 秀一  
勤務先 高砂熱学工業(株)

西海研究室創立 25 周年どうもおめでとうございます。仕事の都合で記念式典の方に参加することは出来ませんでした。その分近況報告と言う形で貢献させて頂きます。

我々の代は、物質化学科の第一期生という事もあって就職活動並びに他の進路等で多くに先生方に心配を掛けたのではないかと思います。また、現在も「果たしてうまくやっているのでしょうか？」と御心配されているのではないかと思います。幸い私の場合は、西海研究室を卒業してから早 5 年弱経つのですが、多くの人々の助けを借りながら、順風満帆というわけではないですが順調に仕事をこなしていているのではないかと思います。

現在私の業務は、都内の建築工事現場において空調工事の施工計画及び管理、並びに監督業務を行っております。計画、管理と言うくらいですから空調用のダクトや配管といった物の図面を描いています。風や水等を扱っていますので、図面を引いていますと「学生時代に西海先生の講義をもっとしっかりと聞いていれば、今こんなに調べ事をしなくても良かったであろうな」と思うことばかりです。

昼間は現場監督として、各作業のチェックを行い現場作業の終了した午後 5:00 以降は管理者として計画を進めていっているのです。体力的精神的にはかなり厳しい仕事であると感じております。現実には我々の同期入社の人間の内、技術職で 1/3 程はもう会社を去っている状況です。私の場合は、今辞めてしまったら今以上の条件で他に拾ってくれるところがあるのかどうか、ということで辞めずに頑張っているとのもあります。常に（西海先生より授かった）前向きな思考と、仕事を達成（完成）した時の充実感を目指して頑張っております。

このような感じで仕事を行っていますが、ゼミ生の皆様も研究などで行き詰まった時は、「ここで諦めてしまったら、今まで積み重ねてきた物がすべて無駄になってしまう、だから頑張ろう。」といった感じで常に前向きな姿勢を持って頑張ってください。

最後にゼミ生の皆様の頑張り、我々OB、OGの協力で、これからも西海研究室が更なる発展を遂げていかれることを思いながら、終わりとさせて頂きます。

30 周年の記念式典には是非とも参加させていただく予定です。西海先生並びにゼミ生の皆様、お体に気をつけて元気に明るく頑張ってください。（私も頑張ります。）



## 選択について

2000年度卒業 西澤 薫

西海研究室25周年おめでとうございます。記念なので、いつもは自分の思いをあまり語りたがらない私なのですが、今回は多いに語りたと思います。

### 1. 西海研究室を第一希望で選んだ理由

きっかけは、大学2年生の物質プロセス工学が必修課目であるにもかかわらず、単位を落としたことでした。それまでは授業を適当に聞いていても単位はなんとか取れていたもので、レポートを提出してれば今回もなにかなるだろうと思っていたら、みごとな点数で単位を落としてしまい、とてもショックを受けたことを覚えています。それと同時に、必修を落としたことで、次は落とすわけにはいかないと、私の中でやる気が湧き出てきたのです。

3年生になって、2回目の物質プロセス工学の授業は、1年目よりも理解することができるようになりました。先生をよく知らない頃はちょっと口うるさいといった印象でしたが、結果的に西海先生に感謝することになりました。そこで、私は容赦なく単位を落とす先生のいる研究室に興味を持ったのでした。仲の良い友達と同じ研究室を選ぶよりも、自分のためになる研究室を選らんだのです。

### 2. 研究室での1年間

研究室に入ってから先生には、とても親切であったかい印象を受けました。就職活動で始めの頃は週1回の講習を受けに行くことしか出来ませんでしたが、自分なりにあれこれ会社を回っては途中で落とされてしまい、結局先生のお世話になったわけです。とても感謝しております。

就職が決まって、研究のテーマを与えられるわけですが、これまたお気遣いをいただき、今後のためにとプログラムすることになったのでした。当時、プログラムが大の苦手だった私でしたが、やるしかないと思って取り組んだわけです。何がわからないのかわからない状態で、毎日悶々とした日々を送っていました。発表するにも結果が出ていないため、発表がとても嫌なものでした。

そんな中、今思い出す研究室での楽しい思い出といえば、日野コンや、合宿で沖縄に行ったことや、河原で芋煮会をやったことです。行事が充実していたため、暗い地下室の研究室での日々だけでなく、明るい太陽の下で過ごした思い出もできました。

### 3. 仕事と家庭について

飲み会では、毎回のように先生に、「女の方は結婚したら肩肘張って仕事をするより、1+1=1でいいんだよ。」と言われたことをよく覚えています。

仕事は続けたいけれども、現実的に周りを見渡すと、総合職で結婚しても仕事を続けている人の厳しさを知ります。いくら男女平等とはいえ、子供を持った女性が遅くまで残業することには無理があると思います。会社では女性が働きやすい環境を作ろうと努力してはいるようですが、この経済の厳しい時代に、いつまでも法律の与える権利ばかりを訴えてもいられないような気がします。

会社が生き残るためには、コストダウンについて真剣に取り組まなければならなくなってきました。いずれは、ソフトウェアの業界も、リストラの波が押し寄せてくるのでしょうか。そうなったときに、自分はどうやって生き残っていくのか、今から考えることがあります。

結婚して養ってもらおうというといった考えは、100%ないとは言い切れませんが、できれば自分一人でも生きていける人になりたいのです。その上で、意気の合うパートナーがいればなんて、夢を描いたりしています。

1年が経つのがとても早く感じられるようになってきたので、数年後の自分がどうありたいのか、常に自問自答しています。こうありたいと真剣に願うと、ある程度は叶うと信じて、実際に今まで順調にきたのは、自分の努力だけでなく、運や人との出会いのおかげであると、感謝しています。人は一人では生きてゆけないとは、まさにその通りですね。

仕事をしていると、同じ会社の人だけでなく、お客様、協力会社の人などたくさんの人と出会います。気の合う人もいれば、中には苦手な人もいるわけです。いくらしたい仕事であっても、一人でできるわけではないのですから、人間関係は大切にしたいと思っています。仕事だけの機械人間にはなりたくないのです。

今の私の考えは甘いかもしれませんが、自分のしている仕事によって、人を幸せにできたと思います。パソコンを利用することによって、少しでもゆとりがもてるようになったり、もちろん業績が上がったりすれば良いと思います。しかし、現在は、迅速な対応が求められる世の中ですから、ゆとりを持つようになるというよりはむしろ、さらに忙しくさせてしまっているような気がするのです。

これから私に何ができるかはわかりませんが、とりあえず今はひとつひとつの仕事をきちんとこなしていくことで精一杯の日々です。毎日が勉強で、新鮮ですが、頭がパンクしてしまいそうなきもありません。しかし、一人前の SE となるべく、さらに、一人前の人となるべく、常に前進(たまに休んで)していきたいと思っています。

#### 4. 最後に

とりとめもなく、思い出や日頃考えていることについて書かせていただきました。このような機会をもうけていただき、ありがとうございました。

今後ますますのご活躍を願っております。一番気になることですが、お体に気をつけてください。次の30周年記念パーティーにもぜひ参加させていただきたく、その頃までに、もう少し世の中のことがわかっていて、自分自身が成長できているよう、努力し続けたいです。